

高知中学高等学校

受験に関する

Q & A

2020 (R 2) 年 9 月

- Q1 高知中学高等学校の目指す学校像について教えてください。
- Q2 高知中学高等学校が進めてきた教育の基本的な考え方を教えてください。
- Q3 コースによって教科書も違うのですか。
- Q4 それぞれのコース分けはどのようにして決めるのですか。
- Q5 授業時間や授業日数、学校五日制等について教えてください。
- Q6 高校の選択授業について教えてください。
- Q7 高知中学・高等学校では、どのようなICT機器を導入していますか。
- Q8 補習授業はどのように実施していますか。
- Q9 卒業生の進路について説明してください。
- Q10 入学試験について教えてください。
- Q11 高校の推薦入試の作文や面接について、説明してください。
- Q12 高知中学校に入学すれば、全員高知高校に進学できますか。
- Q13 高知高校に入学すれば、高知学園大学・高知リハビリテーション専門職大学・高知学園短期大学への進学は有利ですか。
- Q14 部活動にはどのようなものがありますか。
- Q15 部活動の練習内容や実績等を教えてください。
- Q16 部活動と勉強の両立は可能ですか。
- Q17 体育祭・文化祭・修学旅行等、年間の主な学校行事を紹介してください。
- Q18 学費はどれだけいりますか。特別な寄付が必要ですか。
- Q19 修学支援制度について教えてください。
- Q20 奨学金制度はありますか。
- Q21 寮はありますか。
- Q22 下宿の紹介はしてもらえますか。
- Q23 体験入学や学校説明会などは実施していますか。

Q1 高知中学高等学校の目指す学校像について教えてください。

A 本校は創立121年の歴史と伝統を誇り、「人に信頼される人物の育成」という建学の精神のもと、これまでたくさんの有為な人材を輩出してきました。

本校は「多様な個性・多彩な能力」を持つ生徒が多く、個々の進路選択に応じたコースの設置と教育課程の編成を基本に、全ての教育活動を通じてこれら個性・能力を伸長することに力を傾けてきました。

高知中学高等学校は、これからも生徒の個性・能力を大切に育み、夢や希望を叶えるために全力で頑張ることができる学校づくりを目指します。

Q2 高知中学高等学校が進めてきた教育の基本的な考え方を教えてください。

A 「①生徒に安全で楽しい、しかも充実した時間と場所を提供し、②生徒一人ひとりの夢や希望を大切にこれを成長発展させ、③可能な限り生徒各自の望む進路を実現させる」の三点を基本に考えています。

なお、中学入学時から高校卒業までの6年間、コミュニケーション能力の育成・学びへの意欲の向上を中心にした自立教育に取り組みます。

Q3 コースによって教科書も違うのですか。

A 教科にもよりますが、教科書だけでなく進度もテストも異なることがあります。

それぞれのコースにふさわしい教材を選び、進度も生徒の実態に合わせて進めるため、一律ではありません。学習したことの到達度を評価する定期試験の内容も同じとは限りません。ただし、中学校では、教科書は同じものを使用しています。

Q4 それぞれのコース分けはどのようにして決めるのですか。

A コースは、生徒の希望を参考にしつつ、学校が決定します。

■文理コース（高校）

部活動や特別教育活動をはじめ、個人の得意分野をいかしつつ、大学進学などの進路実現を目指します。学業成績及び勉学に対する意欲・態度をもとに選考を行いクラスを編成します。

■スポーツ進学コース（高校）

本校の運動部に所属し、3年間部活動に打ち込む生徒を対象に1クラスを編成します。部活動実績・意欲等を参考資料として選考します。なお、途中で部活動をやめた場合には原則として、次年度にコースを変更します。

■特進コース（中学・高校）

将来、国公立大学や難関私立大学進学を目指しハイレベルな学習内容に取り組む生徒を対象に、学業成績及び勉学に対する意欲・態度をもとに選考を行い、クラスを編成します。

Q5 授業時間や授業日数、学校五日制等について教えてください。

A 1 授業時間は50分で、月・木曜日は7時間、火・水・金曜日は6時間授業をします。
高校では土曜日に補習を実施しています。

Q6 高校の選択授業について教えてください。

A 高校1年生では「音楽・美術・書道」から1科目選びます。
2年生・3年生と進むにつれて、受験に対応できるよう選択科目も多くなってきます。
文系・理系を含め、学びへの好奇心や進路実現に向けて多様な選択が可能です。

Q7 高知中学・高等学校では、どのようなICT機器を導入していますか。

A 高知高校では、2017年度からインターネットのクラウドサービスを利用した学習支援プラットフォームClassi(クラッシー)を採用。双方向型の学びやアクティブラーニングツールとしてタブレットを活用したICT教育を導入し、授業や家庭学習に活用しています。Classi(クラッシー)では生徒自身が学校生活の中で得た学びを記録して振り返りができる「ポートフォリオ」、クラスや部活動、保護者などの単位でメッセージやファイル送信、Webテスト、アンケートなどができる「校内グループ」、「動画学習」などの機能を利用することができます。基礎力診断テストや模試に連動した学習を進めることができ、基礎学力の向上や定着が期待できます。

高知中学校では、自立学習応援プログラム「すらら」を使用してきましたが、2021年度からは校内に無線LAN(WiFi)を整備したうえで、ひとりに1台タブレットを持たせるように計画中です。(6か年を想定し、高校と同じClassiを導入予定)

Q8 補習授業はどのように実施していますか。

A 中学校では発展的な補習や英語検定に向けての課外補習など、学力向上を目指した取り組みを行っています。また、授業内容が十分身につけていない生徒を対象に、基礎を固めるため、主として数学・英語の補習授業を実施しています。これらの補習授業は、夏休み・冬休みの長期休業中も行っています。

高校では進路・特進部が中心になって、各自の進路に向けての実力養成を目標に、補習授業に取り組んでいます。長期休業中も含め多くの講座を設けています。平常時は放課後だけでなく早朝補習も実施しています。また、学力アップのための宿泊合宿や予備校の講師を招いての講座なども実施しています。毎年これらの補習により力をつけ、希望する大学に合格しています。

Q9 卒業生の進路について説明してください。

A ほとんど全員が進学希望です。過去3年間の進学率の平均値としては、大学69%、専門学校19%、就職5%、各種学校その他7%となっております。

系列大学（高知学園大学、高知リハビリテーション専門職大学、高知学園短期大学）へ進学し、医療健康系の国家資格や幼児教育を目指す生徒も多くいます。

Q10 入学試験について教えてください。

A 入学試験については募集要項に詳しく書いてありますので、ご確認ください。

中学は算数100点・国語100点・理科100点・社会100点の合計400点と面接です。

高校の推薦入試は「書類と作文・面接」で判定します。また、一般入試は国語・数学・英語各100点の合計300点と面接です。

Q11 高校の推薦入試の作文や面接について、説明してください。

A 作文は高校推薦入試で実施しています。60分で800字程度の作文です。

「題」はその場で示されますが、本人の個性や意欲及び総合的な学力を見ようとするものです。

面接は個人面談方式で行います。本人の「やる気」や「人柄」「特性」を見るのがねらいです。

Q12 高知中学校に入学すれば、全員高知高校に進学できますか。

A 原則として、全員高知高校に進学できます。

ただし、学習面・生活面で高知高校生としてふさわしくないと判断されたときは進路を変更していただくことがあります。

Q13 高知高校に入学すれば、高知学園大学・高知リハビリテーション専門職大学・高知学園短期大学への進学は有利ですか。

A 優先入学を実施していますので、他の高校よりも有利となっています。

また、高知高校からこれらに進学するにあたっては、入学金が減免（半額）される制度があります。

Q14 部活動にはどのようなものがありますか。

A <文化部>

天文部、化学部、写真部、放送部、美術部、書道部、文芸部、新聞部、華道部、吹奏楽部、レオクラブ、囲碁将棋部、茶道部、ESS、JRC、演劇部、パソコン部、家庭科クラブ、軽音楽部、ダンス部、コーラス同好会

< 運動部 >

陸上競技部、相撲部、水泳部、テニス部、野球部、バレーボール部、バスケットボール部、卓球部、体操部、柔道部、剣道部、サッカー部、弓道部、ライフル射撃部、空手道部、ゴルフ部、少林寺拳法部、バドミントン同好会

Q15 部活動の練習内容や実績等を教えてください。

A ほとんどの部活動は「中高一貫」の良さをいかして合同で活動していますが、野球部、サッカー部等はその性質上、中高別に分かれています。

練習内容や実績は部によってさまざまですが、運動部のほとんどは県予選を突破し全国上位を目指してがんばっています。

Q16 部活動と勉強の両立は可能ですか。

A 本人の努力次第で十分可能です。

これまでも両立させて国公立大学や難関私立大学に進学した先輩はたくさんいます。

また、トップクラスの成績ではなくても、まじめに両立を目指して頑張れば、希望の進路が必ず開けてきます。現にほとんどの部員が立派に大学進学をはたしています。

文武の両立は本校の目指す基本方針です。

Q17 体育祭・文化祭・修学旅行等、年間の主な学校行事を紹介してください。

A 中学校では運動会と音楽発表会を実施します。高校では、生徒会主催で体育委員会が運営する学年別クラス対抗のスポーツ大会であるクラスマッチを実施します。種目はバレー・ドッジ・サッカー・ソフト・バスケット・卓球等のほか、綱引きや責任リレーもあって、全校生徒の人気行事の一つとなっています。

また、高校は学園祭を実施し中学生も参加します。文化部の発表だけでなく、各クラスがさまざまな展示や発表・出し物等を競います。出店（模擬店）もたくさん並んで若いエネルギーがあふれる、とても楽しいイベントです。

中学校の修学旅行は2年生の1学期に実施し、3泊4日で沖縄に行くことになっています。

高校では2年生の3学期に4泊5日でスキー研修を実施しています。卒業生にとっては高校時代の最高の思い出となっています。

Q18 学費はどれだけいりますか。特別な寄付が必要ですか。

A 入学手続きのときに必要な費用、及び入学後毎月の授業料等は募集要項に記載しています。この他に学用品や教材費などが必要です。特別な寄付金はありません。

Q19 修学支援制度について教えてください。

A 高等学校は、高等学校等就学支援金や授業料減免、保護者の在住する都道府県から返還不要の奨学金が給付される制度があります。

中学校は、私立小中学校等修学支援実証事業や授業料減免、高知市等の就学援助制度があります。詳しくは、募集要項又はホームページをご覧ください。

Q20 奨学金制度はありますか。

A 高知高等学校の専願入試（推薦入試）受験者で、経済的理由により修学が困難と認められる者のうち、人物が優秀であり、（１）学業成績が優秀な者、又は（２）スポーツが優秀な者、又は（３）芸術活動が優秀な者には、奨学金制度があり、学校が審査をして決定します。

また、高知県高等学校等奨学金などの公的な奨学金制度の活用についても積極的にお世話をしています。詳しくは、事務室までお問い合わせください。

Q21 寮はありますか。

A 現在、男子には「高知学園登龍館」があり主に「運動部男子寮」として運営しています。

また、女子には「高知学園白菊寮」があります。入学手続き時に入寮希望者を募ります。内部の見学もできますので、その時にお申し出ください。

寮費（R2年度参考）

寮名	入寮費	寮費（月額）		食事	備考
		一人部屋	二人部屋		
登龍館	30,000円	/	60,000円	3食付	
白菊寮	50,000円	56,000円	47,000円	2食付（朝・夕） 日・祝は食事なし	高知学園 短期大学と併用

- 白菊寮では、本人の申し出により日曜日及び祝日においても食事（朝・夕）が可能です。
- 白菊寮生の平日の昼食は、高校生は学校の食堂が利用できます。中学生は、学校食堂のお弁当が注文できます。ただし、寮費には含まれません。

Q22 下宿の紹介はしてもらえますか。

A 長年高知学園とおつき合いのある下宿屋が近辺にあります。安心してまかせられるところを紹介します。入学手続の時にご案内しますので、早い時期に下宿先を決められるといいでしょう。

なお、「下宿訪問」として、最低年に一度は学級担任が下宿生の生活の様子を見に、訪問するようにしています。

Q23 体験入学や学校説明会などは実施していますか。

A 1学期に中学校オープンスクール、高校見学会、2学期に入試説明会(各地区別にも開催します)や個別相談会Winterを行います。会場では、過去の入試問題集などもお渡しします。募集要項及びホームページに詳しい日程を掲載しています。

また、学校施設見学や部活体験などは、随時受付しています。ご希望があれば遠慮なくお電話をください。係又は顧問がご案内や説明をいたします。